学校番号	104

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語特論	2	3	NEO 現代を探る Advanced（いいずな書店）、CLOVER 英文法・語法ランダム演習（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

長めの文章を速読し、素早く文の構成を掴み、短時間で問題に取り組む力を養います。使用教材は最近の大学入試問題に頻出するテーマの中から選りすぐった内容で、どれも皆、現代社会の身近な話題を扱った興味部会内容である。キーワードやトピックセンテンスを意識させる問題、譲歩・逆説などの文章の展開パターンを理解する問題、ディスコースマーカーに着目し段落やテキスト全体の論理の流れを意識する問題など様々な問題を解く演習を行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される観光地での説明やガイドなどのアナウンスを聞いて、大切なポイントをもらさず概要を把握することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話される様々な分野のレクチャーやディスカッションの要点を理解することができる。	・小説などを読み、背景を踏まえ事実関係だけでなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をもれなく理解することができる。	・コミュニケーションを行う目的、場面、状況などに応じて、日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを、聞いたり読んだりしたことを参考に、基本的な語句や文でわかりやすく話して伝え合うことができる。 ・身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる	・日常的・社会的な話題に関する情報や考え、気持ちなどを話して伝える際に、発表のときに必要な表現などの知識を活用することができる。 ・身近なトピックや出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	・興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎ語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・自分のよく知っているトピックに関して、参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合うことができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Unit1 Almond Unit2 Relationships Unit3 Hat Unit4 Time	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 身近な話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワークの活動状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書こうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	中間考査			
	Unit5 Skin Lightening Unit6 Language Unit7 Veiling Unit8 Crow	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 身近な話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワークの活動状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書こうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
2学期	Unit9 Elephant Unit10 Healthcare Unit11 Stress Unit12 Health	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 身近な話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワークの活動状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書くことができる。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出

			c: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書こうとしている。	
	中間考査			
	Unit13 Population UInit14 Social Proof Unit15 Cry Unit16 Sleep Uniut17 Pet	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 身近な話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワークの活動状況
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書こうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	期末考査			
3 学期	Unit 18 Discrimination Unit19 Empathy Unit20 Cognitive Linguistics	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 身近な話題について、必要な情報を聞き取っている。 c: 身近な話題について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		読むこと	a: 本文中に出てきた表現や内容、文法事項を理解することができる。 b: 本文に関する質問に答えることができる。 c: 本文の内容を、自分の経験に照らし合わせながら理解しようとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
		話すこと （やりとり）	a: 正しい発音やイントネーションで分かりやすく話すことができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら、自分の考えを話すことができる。 c: 相手の発話に注意を向け、自分の意見や考えなどを口頭で表現、または発表しようとしている。	・授業の取り組み ・ペアワークの活動状況
		話すこと （発表）	a: 単語を正しい発音・アクセントで発することができる。 b: オーディエンスに伝わりやすいように、話す内容の構成を考えることができる。 c: アイコンタクトをとるなど、発表の中でオーディエンスとのつながりを持とうとしている。	・授業の取り組み ・発表への取り組み
		書くこと	a: 本文に出てきた語彙や表現、内容に即した表現を適宜用いて、まとめることができる。 b: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書くことができる。 c: 本文の内容を自分の経験に照らし合わせながら自分の意見を書こうとしている。	・授業の取り組み ・定期考査 ・課題の提出
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度